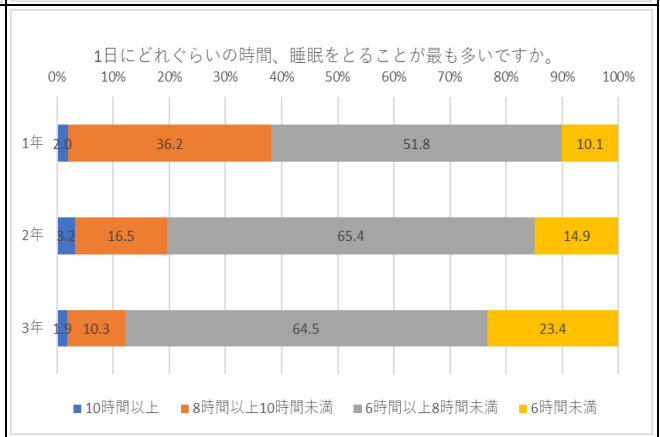
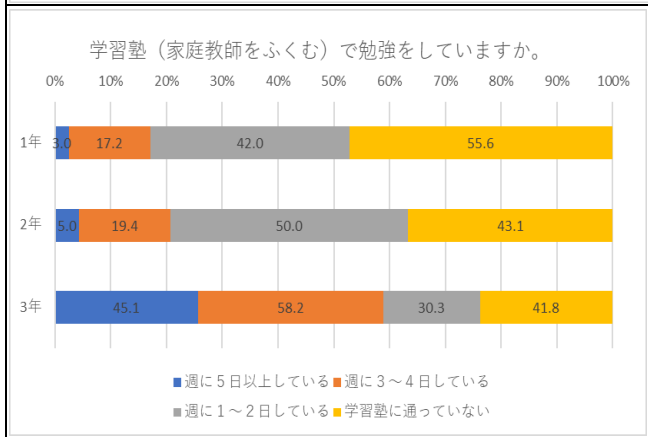
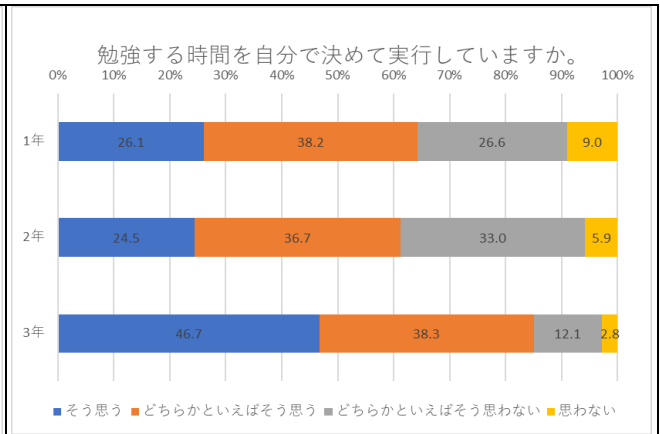
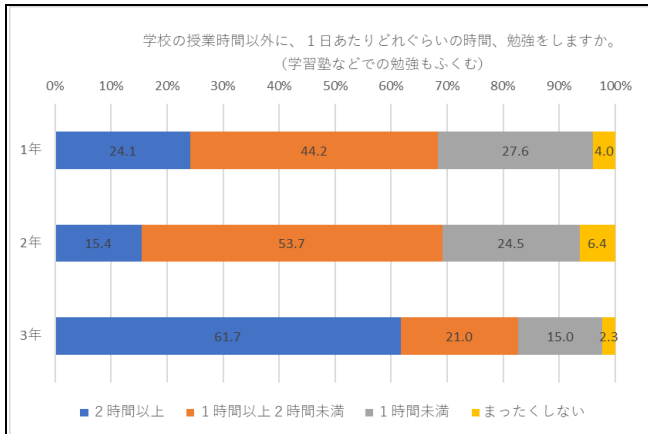


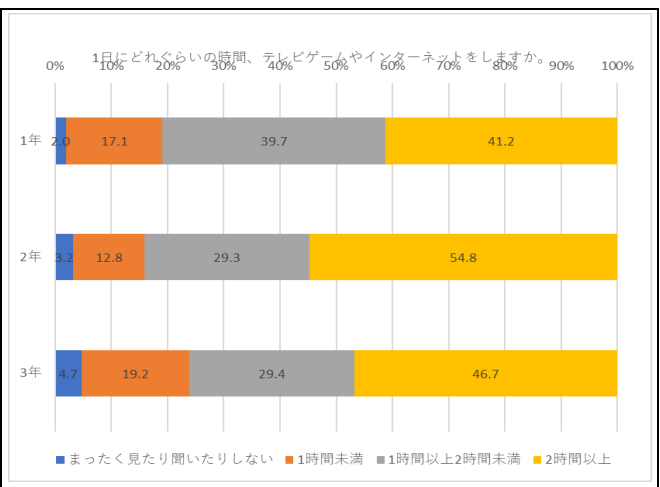
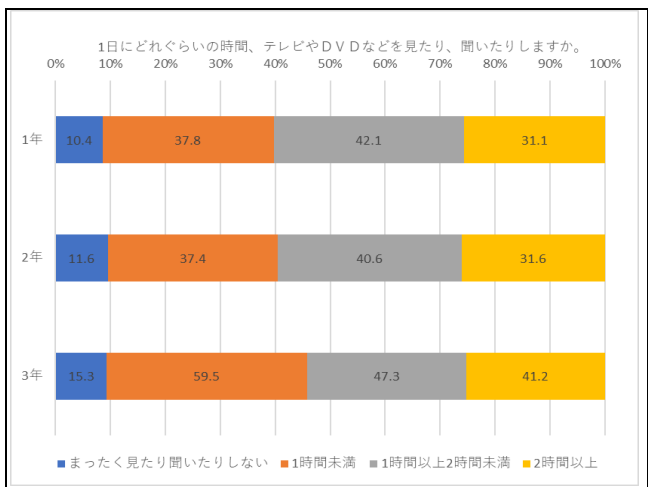
令和5年度 学校評価アンケート（生徒）より



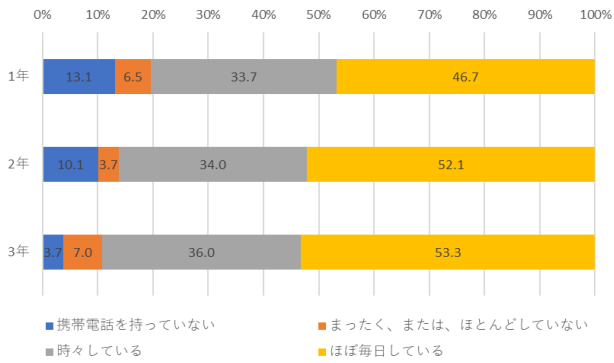
上記の「生活に関するアンケート」では、各学年とも概ね肯定的（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）な回答で、落ち着いた学校生活を送っていることがわかります。特に3年生は多くの項目で「そう思う」（青色）という回答が多く、中学校生活の中で培ってきた基本的な生活習慣が確立されてきた結果の表れであることがうかがえます。



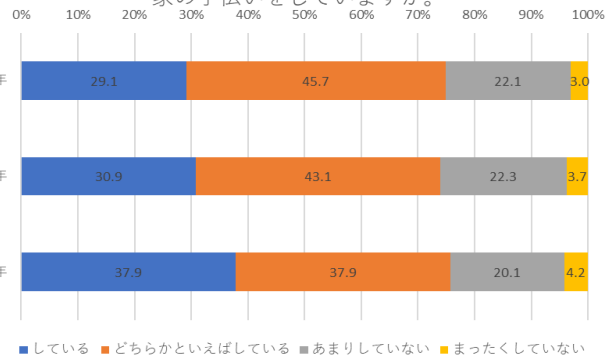
上記の「学習に関するアンケート」では、6割以上の生徒が「勉強する時間を自分で決めて実行」しているとの回答であり、学習に前向きな取組をしていることがうかがえます。特に3年生は、「学校の授業時間以外の学習時間」で一日あたり2時間以上学習する生徒が6割を超えており、受験に向けてより一層努力していることが推察されます。一方、「まったくしていない」と回答した生徒も各学年少なからずおり、家庭学習への取組についての改善が必要です。



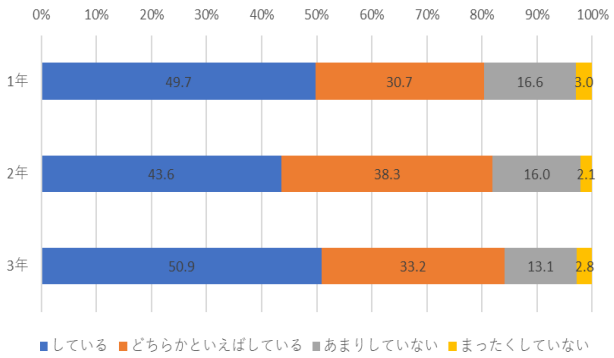
携帯電話で通話やメールをしていますか。



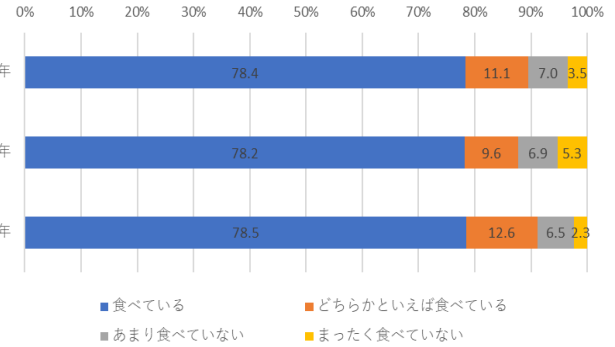
家の手伝いをしていますか。



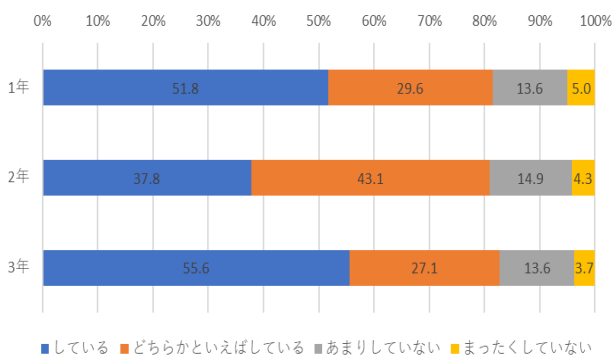
家の人と学校でのできごとについて話をしていますか。



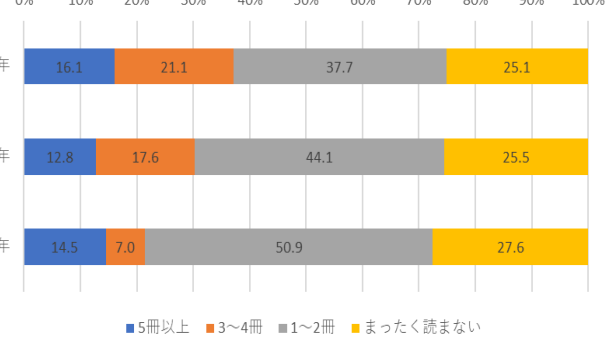
朝食を毎日食べていますか。



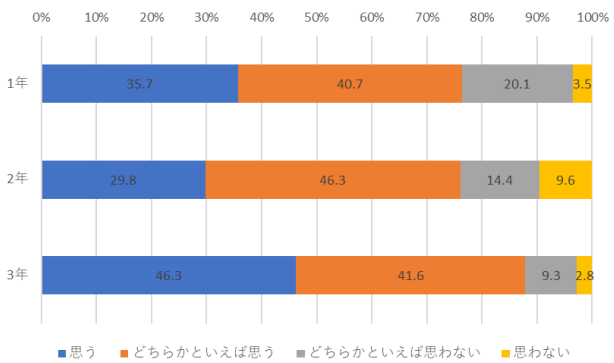
近所の人、地域の人に会ったときは、あいさつをしていますか。



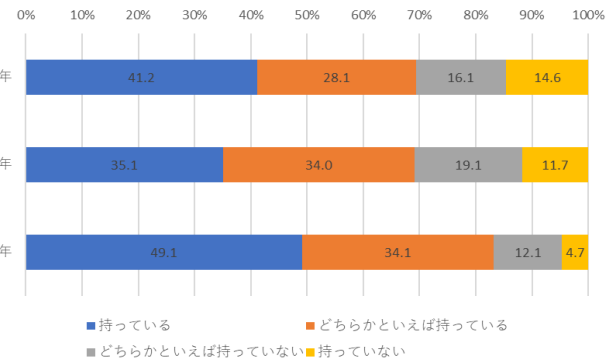
1か月に何冊くらい本（マンガ、雑誌などをのぞく）を読みますか。

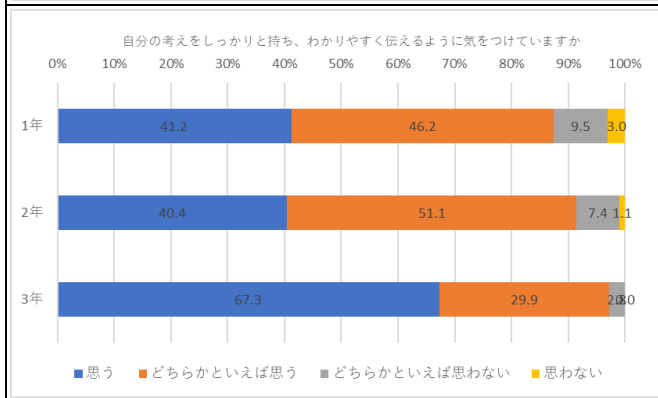
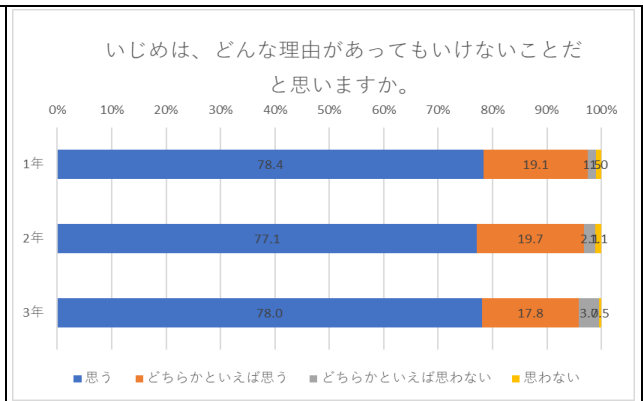
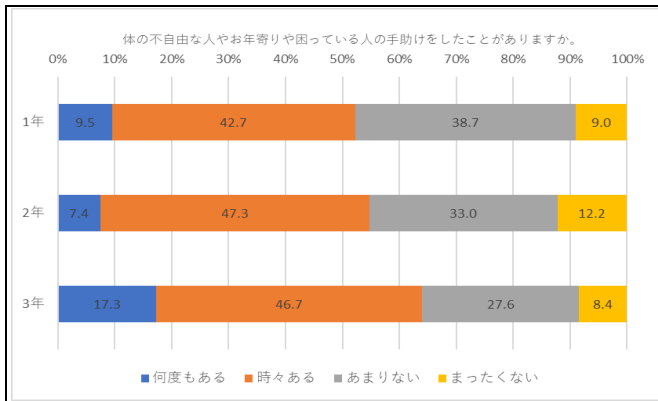


自分には、よいところがあると思いますか。



将来の夢や目標を持っていますか。





上記の「家庭等での生活に関するアンケート」では、学習時間とテレビやゲーム、携帯電話の利用の相関関係が見て取れます。学習の時間と息抜きの時間を上手く調整することが求められます。将来の夢や目標をもっている生徒は7割程度おり、卒業後の進路選択へ真剣に考えている生徒が多くなっています。また、「自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えるようにしている」生徒も9割程度が肯定的回答（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）で、日頃から言語活用を意識していることがわかります。気になる点として、朝食を「毎日食べていない」「ほとんど食べていない」生徒が各学年1割程度おり、睡眠時間との関連を含めて心配です。

<生徒の主な自由記述（抜粋）>

- ・挨拶、反応、返事。
- ・もっと面白くわかりやすい授業をしてほしい。すぐ眠くなる。
- ・昼休みのボール使用を許可してください。
- ・世間的にみて必要のない校則を無くしていく。
- ・厳しい校則を作らない。厳しくすると人の自由を奪うことがあるから。
- ・4階の廊下に昼休み行ったときに、3階の廊下と比較するとうるさく感じた。先生も生徒も注意をもっとするべき。
- ・天井の修復。
- ・クリーンデイを増やす。
- ・学校の近くを見回って、ごみ拾いをする。これをするだけで、日に日に増える町のごみが減ると思う。
- ・なにがあっても人との関わりを大事にすることです。
- ・もっと先生のことを話してほしいです。他学年や多くの先生と交流できる機会を増やしたほうがいいと思う。
- ・地域の方との交流をもっと増やしたほうがいいと思う。
- ・容姿や失敗をバカにするのではなく、皆仲良く学校生活を豊かなものにしていく。
- ・一人一人が協力して係活動や委員会を進めればよりよくなると思う。
- ・自分が良ければそれでいいとかじゃなくて、みんなで考えてみんなの意見を尊重して生活できたら良いと思う。